

平成30年度河内採択地区教科用図書採択協議会議事録（議事要旨）

平成30年7月17日（火）午前9：00～

宇都宮市教育センター コミュニティホール

【出席委員】

水越久夫会長，森田良司副会長，伊藤一委員，山田葉子委員，櫻井定一委員，
関美恵委員，加藤謙一委員，井口智文委員，福田治久委員，笠井隆行委員

（小学校）

口川和伸委員，柳澤邦夫委員，野中和明委員，田崎敬典委員

（中学校）

黒川浩委員，氷室清委員，矢口真一委員，鹿嶋実委員

【事務局】

事務局長（宇都宮市教育委員会事務局学校教育課長，宇都宮市教育委員会教育センター所長），事務局次長（宇都宮市教育委員会事務局学校教育課指導グループ係長，宇都宮市教育委員会教育センター相談グループ係長），書記（宇都宮市教育委員会事務局学校教育課指導主事，宇都宮市教育委員会教育センター指導主事，上三川町教育委員会事務局学校支援課指導主事） 計18名

【傍聴者】

10名

1 開 会

2 協議会委員紹介

3 会長あいさつ

4 事務連絡

事務局が，平成29年度教科用図書採択事務における採択事務の手順や採択の基本方針等について説明した。

5 議事

（1）報告事項

- ① 平成30年度 教科用図書採択事務について
- ② 平成31年度使用教科用図書の採択の基本方針について
- ③ 河内採択地区教科用図書採択協議会規約について
- ④ 調査研究における観点について
- ⑤ 特別支援学級用教科用図書等について

（2）選定協議及び採決

- ① 中学校道徳
- ② 中学校特別支援学級
- ③ 中学校道徳及び特別支援学級の採決
- ④ 小学校特別支援
- ⑤ 小学校特別支援学級の採決
- ⑥ 小学校国語，書写，社会，地図
- ⑦ 小学校算数，理科，生活
- ⑧ 小学校音楽，図画工作，家庭，保健
- ⑨ 小学校国語，書写，社会，地図，算数，理科，生活，音楽，図画工作，家庭，保健の採決

6 事務連絡

事務局が教科書採択に係る日程等について連絡した。

7 閉 会

1 種目 道徳

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」、「参考2」参照）

(2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、説明員の回答）

- ・ 教科書会社の掲載順はどのように決まっているのか、説明願う。
⇒ 文部科学省が作成した目録順のとおりである。
- ・ 教科書の大きさやページ数について基準はあるのか、説明願う。
⇒ 教科書会社が独自に定めたものである。
- ・ 各社とも、現代的な課題に即した内容を盛り込んでおり、いじめの問題や、命の大切さについては重点的に扱われていると感じた。大きさについては、生徒にとって扱いやすい大きさとそうではないものがあると感じた。内容については、副読本で古くから使われてきたよい教材が引き続き使われているものがあると感じた。
- ・ どの教科書も、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。授業を実際に行うという視点から見ると、細かく誘導されている形式のものは、授業の幅を狭めてしまったり、授業者の工夫の余地がなくなったりしてしまう懸念があるため、記入式などの形式的な工夫よりは、教材で勝負し、どういった価値について話し合わせるかに重点を置いた教科書が望ましいと感じた。
- ・ いじめや情報モラルの問題は小学校段階でも生じているが、その延長としての中学校においては、いじめなどは深刻化するため、より厚く、問題解決に向けた内容が盛り込まれているかどうかという視点で閲覧した。いじめについては、教材の内容は迫真性があるか、取り上げられている分量がどの程度のものなのか、という視点で確認した。また、生徒に考えさせる構成になっているか、いじめられた子、いじめた子それぞれの視点をもった教材があるか、解決への指針が分かりやすく示されているかという点を見た。

- ・ 生徒がこの教材を読んだ時に、イラストや写真などはどのように影響するのか、より深く考えたりより深く理解したりするために役立っているかという点に注目した。現代的なイラストも数多くあり、生徒にとっては手に取りやすいのではないかと思った。
- ・ いじめなど、学校で起こり得る問題を照らし合わせると、中学校では問題が表面的に見えにくい部分も多いため、教科書においても、人としてどうなのかといった考え方の部分が大切になるが、各社、傾向に違いがあると把握した。
- ・ 他教科とのつながりに注目した。道徳はそれだけで完了するわけではないため、他教科との関連性が明確になっているのかという視点で確認した。

4 採択協議会における選定結果（「参考1」「参考2」参照）

(1) 選定した発行者（東京書籍）

(2) 主な理由

- ・ 本書は、いじめや情報モラル、防災など現代的な課題を扱う教材のほか、いのちや先人の生き方、国際理解等について考えたりするなど幅広い話題を取り上げ、多様な題材を教材として扱うよう配慮されている。
- ・ また、巻頭に「話し合いの手引き」が配置されたり、自分の考えを自由に記述できる「つぶやき」コーナーが設けられたりするなど、充実した言語活動が行われるよう配慮されている。
- ・ さらに、全学年で、「いじめのない世界へ」と「いのちを考える」に重点を置き、複数の教材をユニットとして掲載し、生徒が多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。

1 種目 中学校特別支援学級 学校教育法附則 9 条図書

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった5種5点について、調査員5名で調査し、その結果を調査研究資料により報告した。(「参考6」参照)

(2) 図書閲覧

調査研究を行った全ての図書を採択協議会委員が閲覧し、調査研究および報告に対する確認を行うとともに、選定について検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容 (「⇒」は、説明員等の回答)

- ・ 「小学生クイズと絵地図で都道府県基礎丸わかり」は、個の実態に応じて活用することが難しいとのことであるが、具体的にはどういうことか。
⇒ 1 ページ中の情報量が多く、ルビがなく読みにくい等のことから、内容が分かりづらく、様々な障がいの程度の生徒に対応することは難しい。
- ・ 「楽しみながら才能を伸ばす！小学生の絵画とっておきレッスン改訂版」は、図書のサイズが小さめであるにもかかわらず、1 ページの情報量が多い。図書の大きさの改善が望まれる。
- ・ 「最新版 親子で学ぶインターネットの安全ルール 小学生・中学生編」は、生徒の興味にもよると思われるが、扱われている内容が高度で理解しにくい。
- ・ 「くもんのシールでワーク英語絵じてん」は、単語のみの内容に偏っており、英語の教科としての学習内容が不十分である。
- ・ 「みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと」は、図書のサイズや文字が小さい。特別支援学級の生徒が使用することを考えると、読みづらさが学習への興味を持つことの妨げになると考えられ、改善が望まれる。

4 採択協議会における選定結果 (「参考6」参照)

(1) 社会： 「小学生クイズと絵地図で都道府県基礎丸わかり」

- ・ 結果： 選定しない
- ・ 理由： 学習指導要領の日本の地理的分野の内容に限定されており、世界の地理や日本の歴史・公民的分野の内容が取り扱われていない。また、文字や挿し絵が小さく、ルビがふられていない部分が多いため、個に応じることが難しい。

- (2) 美術： 「楽しみながら才能を伸ばす！ 小学生の絵画とっておきレッスン改訂版」
- ・結果： 選定しない
 - ・理由： 学習指導要領の描くことの内容に限定されており，立体をつくったり作品を鑑賞したりする内容が不足している。また，1 ページ中の情報量が多いため，重要なことが分かりにくい。
- (3) 技術： 「最新版 親子で学ぶインターネットの安全ルール 小学生・中学生編」
- ・結果： 選定しない
 - ・理由： 学習指導要領の内容のうち，情報に関することに偏っており，加工やエネルギー変換，生物育成に関する内容が取り上げられておらず，内容が不足している。また，扱われている内容が難しく，生徒の発達の段階に適應していない。
- (4) 英語： 「くもんのシールでワーク英語絵じてん」
- ・結果： 選定しない
 - ・理由： 学習指導要領に示されたコミュニケーションや体験的な活動に関する内容が取り上げられておらず，ほぼ英単語のみの内容になっている。また，説明部分の文字が小さいため読みにくい。
- (5) 道徳： 「みんなのためのルールブック あたりまえだけど，とても大切なこと」
- ・結果： 選定しない
 - ・理由： 学習指導要領の自分自身や人との関わりに関する内容は取り上げられているが，集団や社会との関わり，生命や自然などについては取り上げられておらず，内容が不足している。また，1 単位時間当たりの指導内容としては，分量が少ない。

1 種目 小学校特別支援学級 学校教育法附則 9 条図書

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった2種2点について、調査員6名で調査し、その結果を調査研究資料により報告した。(「参考5」参照)

(2) 図書閲覧

調査研究を行った全ての図書を採択協議会委員が閲覧し、調査研究及び報告に対する確認を行うとともに、選定について検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容 (「⇒」は、説明員等の回答)

- ・ 「小学生のためのきれいな字になるワーク」は、毛筆の内容は取り扱われておらず、適切ではないということだが、毛筆はいつから学習し、どのような内容があるか。
⇒ 毛筆は、第3学年から取り扱われている。学習指導要領では、毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書く等の内容がある。
- ・ 「あそびのおうさまずかん からだ 増補改訂」は、体に関する記述が詳細で情報量が多い。イラストがあり表記は丁寧だが、色が多く使われていたり、吹き出しに情報が多く書かれていたりする様子は、かえって内容の理解の妨げになるのではないか。

4 採択協議会における選定結果 (「参考5」参照)

(1) 書写： 「小学生のためのきれいな字になるワーク」

- ・ 結果： 選定しない
- ・ 理由： 学習指導要領に示された硬筆の内容について、ほぼ記載されているが、毛筆内容は取り扱われていない。また、字形を整えるために編纂された硬筆の練習帳であり、1～6年生の漢字が扱われていることから、低学年の児童が使う場合は使用が一部に限られるなど、個々の児童の学習状況に合わせる事が難しい。

(2) 保健： 「あそびのおうさまずかん からだ 増補改訂」

- ・ 結果： 選定しない
- ・ 理由： 学習指導要領で示された、心の健康やけがの防止、病気の予防などについて、一部しか記載されていない。また、図鑑のつくりであり、体の部位の名称や働きなど、体に関する知識に内容が偏っている。

1 種目 国語

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考3」、「参考4」参照）

(2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、事務局の回答）

- ・ 教員への聴き取りの中で、使用している教科書について多少なりとも指摘があれば、その内容について説明願う。
⇒ 高学年の古文について、原文の解説があるとよりよいという意見があったが、中学年では解説が記載されるなど配慮されており、発達の段階に応じて構成されているものと考えられる。
- ・ 学力調査において、本地区の児童に課題が見られる内容は、使用している教科書に弱いところがあるのか、説明願う。
⇒ 過年度の学力調査の結果においては、例えば「話すこと・聞くこと」に課題が見られたが、使用している東京書籍では、伝え合う力を学年に応じて段階的に育成できるよう配慮されており、児童の実態を踏まえながら指導の方法を工夫することで効果的に活用することができる。
- ・ 閲覧を行って、現在使用している教科書に問題は見つからなかった。
- ・ 昨年度、一昨年度の学力調査において、漢字の読み書きについても、本地区の児童の課題となっていたと思うが、東京書籍は、新出漢字について、音読み、訓読み両方を表記するなど、習得しやすくなるような工夫が見られる。

4 採択協議会における選定結果（「参考3」「参考4」参照）

(1) 選定した発行者（東京書籍）

(2) 主な理由

- ・ 本書は、国語科の指導における3領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）の言語活動が、バランスよく配列されている。
- ・ また、「話すこと・聞くこと」の学習では、多様な言語活動を位置付けたり、段階を踏んでねらいの重点化を図ったりするなどしており、伝え合う力が学年に応じて段階的に育成できるよう配慮されている。
- ・ さらに、本書を平成27年度から使用している中で、地区内の教員からは、「単元に関連する図書が、興味をそそられるような写真等で紹介されており、児童の読書活動を推進する上で効果的である。」などの声があり、使用する上で問題はなかった。

1 種目 書 写

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考3」、「参考4」参照）

(2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、事務局の回答）

- ・ 教員への聴き取りの中で、使用している教科書について多少なりとも指摘があれば、その内容について説明願う。
⇒ 高学年における横書きでの手紙、招待状を書く場面など、実生活の中で、実践的に役立つ指導内容となっているという点が好評であった。また、低学年における鉛筆の正しい持ち方や正しい姿勢の写真が児童にとって理解しやすく、基本を丁寧に指導する上で有効であるとの意見や、大きい教科書を採択していることについては、写真などを児童に対し大きく示すことができよかったという意見があった。
- ・ 現在使用している教科書について、閲覧の結果、指摘すべき問題は見られなかった。

4 採択協議会における選定結果（「参考3」「参考4」参照）

(1) 選定した発行者（東京書籍）

(2) 主な理由

- ・ 本書は、各学年とも、学習内容の具体的な応用場面を紹介し、生活の中での実践を促している。
- ・ また、既習事項などが多くのページで取り上げられており、学習の系統性が分かるようになっている。
- ・ さらに、本書を平成27年度から使用している中で、地区内の教員からは、「高学年における横書きでの手紙、招待状を書く場面など、実生活の中で、実践的に役立つ指導内容となっている。」などの声があり、使用する上で問題はなかった。

1 種目 社 会

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考3」、「参考4」参照）

(2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、事務局の回答）

- ・ 教員への聴き取りの中で、使用している教科書について多少なりとも指摘があれば、その内容について説明願う。
⇒ 3・4年生下の「ごみの処理と利用」において宇都宮市の施設が取り上げられており、児童の興味・関心を高めているが、「ごみの分別」のイラストが市の現状と異なっており、留意する必要があるとの声があった。この点については、市や町が編集し、教科書と併用している副読本においてより詳しく説明されていることから、問題はないものとする。
- ・ 東京書籍では、導入の資料に迫力があり、児童の問いを引き出す工夫があるなど、問題解決的な学習の充実に配慮が見られ、資料収集が難しい教員にとって使いやすいものである。また、児童にとっても、ノートのまとめ方、話し合い方などの豊富な例があり、使いやすいものとする。

4 採択協議会における選定結果（「参考3」「参考4」参照）

(1) 選定した発行者（東京書籍）

(2) 主な理由

- ・ 本書は、「つかむ」「調べる」「まとめる・いかす」という学習過程のモデルが示されており、児童の主体的な学習を促し、問題解決的な学習が主体的に進められるよう配慮されている。
- ・ また、「まとめる」では、まとめ方や話し合いの具体例が示され、充実した言語活動が行われるよう配慮されている。
- ・ さらに、本書を平成27年度から使用している中で、地区内の教員からは、「3・4年の廃棄物処理に関する学習において、宇都宮市の事例を取り上げており、児童の興味・関心を高める工夫がなされている。」などの声があり、使用する上で問題はなかった。

1 種目 地 図

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考3」、「参考4」参照）

(2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、事務局の回答）

- ・ 教員への聴き取りの中で、使用している教科書について多少なりとも指摘があれば、その内容について説明願う。
⇒ 特に4年生の栃木県の学習に関して、もう少し詳細なことを学ばせたい場合には、さらに詳しいものがあるとよいという指摘はあったが、学習指導要領に基づく指導をする上では、問題はないとのことであった。
- ・ 色分けや情報量の配慮がされているなど、児童にとって見やすく、さらには丈夫で、持ち運びが便利なものがよい。

4 採択協議会における選定結果（「参考3」「参考4」参照）

(1) 選定した発行者（ 帝国書院 ）

(2) 主な理由

- ・ 本書は、日本の一般図が標高と土地利用の様子の子の二つの視点から色分けされていること、絵記号で産物が細かく示されていること、各地域の特色を示す主題図や写真が多く挿入されていることなどから、地形や自然、産業の様子を詳しく読み取ることができるよう工夫されている。
- ・ また、日本と世界の統計資料や挿絵、写真、図表が豊富に掲載されているとともに、地図中に言葉の語源や有名な楽曲などの絵記号も示されており、社会科の学習だけでなく、他教科でも活用できるよう工夫されている。
- ・ さらに、本書を平成27年度から使用している中で、地区内の教員からは、「日本と世界の国々の特色を示す主題図や写真が多く掲載されており、地形や自然、産業、人々の暮らしを読み取ることができるよう工夫されている。」などの声があり、使用する上で問題はなかった。

1 種目 算数

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考3」、「参考4」参照）

(2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、事務局の回答）

- ・ 教育出版は、思考力・判断力・表現力等の育成のうち、数学的に表現する能力を高めていく点において、他の教科書に比べて意識が高いと捉えてよいか、説明願う。
⇒ 児童が自分の考えを図、式、言葉などを使って表現できるよう、表現方法等について丁寧に示されている。例えば、テープ図や数直線について、低学年から高学年にかけて表現の仕方を段階的に指導していきけるように記載されている。
- ・ 現在使用している教科書は、学力調査において、本地区の児童に見られる課題を解決できる内容になっているか、説明願う。
⇒ 本地区の現状として、基礎的・基本的な知識・技能の定着に個人差が見られるが、教育出版は、「ステップアップ算数」など個人差に対応する配慮がされている。また、昨年度の学力調査において課題が見られた問題に適応する内容の記載はきちんとされており、効果的に指導することが可能である。
- ・ 宇都宮市では習熟度別学習を進めている中、教育出版は、『ステップアップ算数』で補充・発展問題が設定されており、習熟の程度に応じた学習を進めることに対応する形になっており、安心した。
- ・ 算数は、児童の習熟の差が大きくなりやすい教科であるため、指導の難しさがあるが、算数が専門ではない教員から、現在使用している教科書についての声はあるか、説明願う。
⇒ 授業のめあてにあたる「はてな？」や、授業のまとめにあたる「なるほど！」の記載があり、経験が浅かったり算数が専門ではなかったりする教員にとって分かりやすいとの感想があった。

4 採択協議会における選定結果（「参考3」「参考4」参照）

(1) 選定した発行者（教育出版）

(2) 主な理由

- ・ 本書は、「ステップアップ算数」において「きほんの問題」「レベルアップ問題」が設定されており、習熟の程度に応じて問題を選択し、取り組むことで、知識・技能の確実な習得やそれらを活用する力の育成を図ることができるよう工夫されている。
- ・ また、「算数ワールド」において児童の興味・関心を広げていく教材が設定され、学習したことを楽しく復習できるよう工夫されている。
- ・ さらに、本書を平成27年度から使用している中で、地区内の教員からは、「児童が考えを表現する図の書き方について、単元の内容や発達の段階に応じた書き方を示し、図を使って問題解決をする場面が用意され、言語活動の充実が図りやすい。」などの声があり、使用する上で問題はなかった。

1 種目 理 科

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考3」、「参考4」参照）

(2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、事務局の回答）

- ・ 理科においては、不思議から課題を作り、児童の興味・関心を高めることが大切である。啓林館の教科書は、単元の導入で活用できる写真が厳選されており、学校において実際に授業を行っている教員からは、課題を作る上で効果的であるとの声がある。また、「わくわく理科プラス」を活用して振り返り学習ができるなど、問題解決学習を行う上で指導しやすいと好評である。
- ・ 問題解決において、考察は非常に大切であると考えている。各社とも問題解決に向かっていく工夫があるが、特に啓林館は大きな特色として、考察が充実していると考えてよいか、説明願う。
⇒ 中学年では、考察の場面において挿絵や児童の会話例などによって豊富にヒントが掲載されており、高学年では、自分たちで考えることができるようになっているなど、発達の段階に配慮した分かりやすい構成により、考察の充実が図られている。

4 採択協議会における選定結果（「参考3」「参考4」参照）

(1) 選定した発行者（啓林館）

(2) 主な理由

- ・ 本書は、問題提起から実験・観察、結果、考察までの流れが学年に応じて分かりやすく構成されるなど、問題解決能力の育成にきめ細かく配慮されている。
- ・ また、豊富な資料が添付されており、児童の興味・関心が高められるよう配慮されている。
- ・ さらに、本書を平成27年度から使用している中で、地区内の教員からは、「問題解決の学習過程をしっかりと踏まえた内容構成になっており、問題解決の力を身に付けるために効果的な内容になっている。」などの声があり、使用する上で問題はなかった。

1 種目 生活

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考3」、「参考4」参照）

(2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、事務局の回答）

- ・ 東京書籍では、学校生活に適應できるよう幼児教育と小学校教育をつなぐ工夫がされていると指摘されているが、小学校と中学校の連携についてはどうか、説明願う。
⇒ 生活科は、3年生からの理科や社会、総合的な学習につながっていく教科である。それを土台とし、学年の学びを積み重ねることによって中学校の学習へとつながっていくことになるものと考えられる。
- ・ 啓林館は、イラストや写真のインパクトがあり、児童の興味・関心を高めるものであった。また、幼児教育から小学校教育への連携を大切にした単元の流れができていた。別冊「たんけんブック」は、扱いやすく、児童の興味・関心を高めたり、発展的な学習に取り組んだりするために効果的である。

4 採択協議会における選定結果（「参考3」「参考4」参照）

(1) 選定した発行者（啓林館）

(2) 主な理由

- ・ 本書は、人や社会、季節ごとの自然とかかわる活動が多様に紹介され、児童が主体的に活動に取り組める工夫がなされている。
- ・ また、別冊「たんけんブック」は、製本されており表紙が丈夫で児童が持ちやすい大きさで扱いやすく、動植物の飼育・栽培や遊び方などが紹介され、児童の興味・関心に適應している。
- ・ さらに、本書を平成27年度から使用している中で、地区内の教員からは、「発見カードや『つたえあおう』のコーナー等により、伝え合う活動の具体的な方法が、児童の発達の段階や実態に合わせて工夫されている。」などの声があり、使用する上で問題はなかった。

1 種目 音 楽

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考3」、「参考4」参照）

(2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、事務局の回答）

- ・ 音楽づくりでは、旋律にしていく手順が分かりやすく示されているとのことであったが、あまり縛りすぎると児童の発想が押さえ込まれてしまうのではないかという意見もあると思う。手順があった方が良いのか。
⇒ 手順、ポイントは示されているが、発想については児童の独自性が発揮されるつくりになっている。手順が示されていることで、児童が授業の見通しを持つことができるとともに、音楽が専門ではない教員にとって指導しやすいものになっている。
- ・ 児童が学ぶための興味・関心を高める教科書という視点も重要であるが、授業の計画を立てる上で指導する教員にとって指導しやすいことや、保護者を含めて分かりやすいものという視点も大切である。

4 採択協議会における選定結果（「参考3」「参考4」参照）

(1) 選定した発行者（教育芸術社）

(2) 主な理由

- ・ 本書は、音楽づくりにおいて、リズムと音を組み合わせる旋律にしていく手順が分かりやすく示され、児童が積極的に取り組めるように工夫されている。
- ・ また、表現や鑑賞において、音楽的な話し合い活動がしやすいように、大切なポイントや児童のつぶやきの例が吹き出しで示されており、言語活動の充実につながるよう工夫されている。
- ・ さらに、本書を平成27年度から使用している中で、地区内の教員からは、「児童の発達の段階を考慮した例示があり、音楽づくりでは、3年生で3音の旋律づくり、4年生で5音の旋律づくりをするなど、系統的に学びが高まっていく工夫がされている。」などの声があり、使用する上で問題はなかった。

1 種目 図画工作

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考3」、「参考4」参照）

(2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、事務局の回答）

- ・ 開隆堂は、図画工作を専門としない教員であっても、教科書に従って授業を行っていくことで、基本的な授業の質を保障できるような構成になっている。
- ・ 開隆堂は、絵の具とパレットの使い方のポイントがイラストで丁寧に示されており、絵の具を使って色彩を楽しむ学習を行う上で効果的である。

4 採択協議会における選定結果（「参考3」「参考4」参照）

(1) 選定した発行者（ 開隆堂 ）

(2) 主な理由

- ・ 本書は、学習のねらいが分かりやすく示されるとともに、児童や芸術家の作品を紹介することにより、児童の表現や鑑賞への学習意欲が高まるよう工夫された構成となっている。
- ・ また、題材ごとに、基本的な材料・用具の扱いや活動の順序が丁寧に掲載されているため、児童が見通しをもって主体的に学習できるとともに、用具や材料の扱いに不慣れな児童が意欲を失わず、安全に学習できるよう配慮されている。
- ・ さらに、本書を平成27年度から使用している中で、地区内の教員からは、「様々な活動を通して、感じたことや思ったことを伝えたり、友達と話し合ったりする学習が多く紹介されていることで、交流する際の参考となっている。」などの声があり、使用する上で問題はなかった。

1 種目 家庭

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考3」、「参考4」参照）

(2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、事務局の回答）

- ・ 生活経験が少なく、例えば、米をどのように洗うのかといったことも知らない児童もいる中で、開隆堂は、日常生活に必要な基礎的・基本的なことについて丁寧な説明があり、安全への配慮も見られ、よく考えられている教科書であると感じた。

4 採択協議会における選定結果（「参考3」「参考4」参照）

(1) 選定した発行者（開隆堂）

(2) 主な理由

- ・ 本書は、ガイダンスの学習を設定し、5年生、6年生の2学年間の学習の見通しをもって意欲的に学習に取り組めるようになっている。
- ・ また、実践的・体験的な活動を通して、確実に基礎的・基本的な知識・技能が習得できるよう、学習過程の写真や図が分かりやすく示されている。
- ・ さらに、本書を平成27年度から使用している中で、地区内の教員からは、「発達の段階に応じて、扱い方が簡単なものから難しいものへと素材や作品などを取り上げる工夫がなされ、知識や技能が十分に身に付くよう配慮されている。」などの声があり、使用する上で問題はなかった。

1 種目 保 健

2 選定協議

(1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考3」、「参考4」参照）

(2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、事務局の回答）

- ・ 各社様々な工夫があるが、東京書籍は特に、「けがの防止」の単元に自然災害発生時についての記載があるなど、現在の状況に合った実践的な内容となっている。

4 採択協議会における選定結果（「参考3」「参考4」参照）

(1) 選定した発行者（東京書籍）

(2) 主な理由

- ・ 本書では、「自然災害によるけがの防止」や「自転車の安全利用五則」など、近年の健康や安全に関わる内容が豊富な資料とともに取り上げられている。
- ・ また、「話し合う」「考える」「実践する」「振り返る」によって、1単位時間の学習の流れが児童にとって分かりやすいものになり、主体的に学習を進めていける構成になっている。
- ・ さらに、本書を平成27年度から使用している中で、地区内の教員からは、「学習内容を理解するために、学校生活を中心とした児童が身近に感じられる場面が取り上げられ、興味・関心を持って学習に取り組めることで、学習の効果を高めている。」などの声があり、使用する上で問題はなかった。